

狩野哲次：抗結核薬と和漢薬治療の併用が有効であった非定型抗酸菌症の三症例。第45回日本東洋医学会学術総会，1994，5，神戸。

- 13) 嶋田 豊，酒井伸也，引網宏彰，柴原直利，古田一史，高橋宏三，松田治己，寺澤捷年：舌苔と気血水の失調との関連性について。第45回日本東洋医学会学術総会，1994，5，神戸。
- 14) 高橋宏三，松田治己，嶋田 豊，島田多佳志，平林多津司，古田一史，柴原直利，引網宏彰，酒井伸也，寺澤捷年：富山医科薬科大学和漢診療部における慢性関節リウマチ患者の実態調査。第45回日本東洋医学会学術総会，1994，5，神戸。
- 15) 奥田忠行，梅野克身，柴原直利：自律神経活動定量化における測定時の注意。第43回日本臨床衛生検査学会，1994，5，松山。
- 16) 奥田忠行，櫻川信男，梅野克身，麻野井英次，柴原直利：健康女子学生における自律神経活動の日内変動。第19回北陸臨床病理集団会，1994，9，富山。
- 17) 南澤 潔，古田一史，柴原直利，長坂和彦，嶋田 豊，寺澤捷年：柴胡疎肝湯が奏功した慢性疲労症候群に該当する一例。第20回日本東洋医学会北陸支部例会，1994，10，福井。
- 18) 九鬼伸夫，柴原直利，嶋田 豊，松田治己，寺澤捷年：和漢薬治療が奏功した潰瘍性大腸炎の二例。第20回日本東洋医学会北陸支部例会，1994，10，福井。
- 19) 梅野克身，柴原直利，麻野井英次：スポーツ，特に陸上長距離ランナーに対する安静時自律神経活動の評価—心拍，換気，血圧，血流変動のスペクトル解析—。第10回循環器情報処理研究会，1994，10，東京。

◆ 報告書

- 1) 村口 篤：組み換えDNAによる変異型アレルゲンの作製とアレルギー治療への活用。千代田生命健康開発事業団社会厚生事業助成研究報告集：76-77，1994。
- 2) 村口 篤：アレルギーおよび免疫不全症の治療法の開発。富山の科学技術：72-73，1994。

ウ イ ル ス 学

教授 白木 公康
助手 林 京子
助手 黒川 昌彦
助手 小原 恵彦
文部技官 吉田 与志博

◆ 著 書

- 1) 白木公康：ライノウイルス。ウイルス感染症最新 内科学大系 26，井村裕夫他編，215-218，中山書店，東京，1994。
- 2) Kishimoto, C., Kurokawa, M., Ochiai, H., Takada, H., Hiraoka, Y., Sasayama, S., Shiraki, K. : Analysis of the pathogenesis of coxsackievirus B3 myocarditis : Comparison of myocarditic and amyocarditic coxsackievirus B3 strains, In the Cardiomyopathic Heart, by Nagano, M., Takeda, N., and Dhalla, N.S. (Ed.) 309-312. Raven Press, New York, 1994.

◆ 原 著

- 1) Matsui S., Okuno T., and Shiraki K. : Functional roles of terminal glycomoieties in varicella-zoster virus infection. Virology, 198 : 50-58. 1994.
- 2) Takahara, T., Watanabe, A., Shiraki, K. : Effects of glycyrrhizin on hepatitis B surface antigen : A biochemical and morphological study. J. Hepatology 21 : 601-609. 1994.
- 3) Kishimoto C., Kuroki Y., Hiraoka Y., Ochiai H., Kurokawa M., and Sasayama S. : Cytokine and murine coxsackievirus B3 myocarditis. Interleukine-2 suppressed myocarditis in the acute stage but enhanced the condition in the subsequent stage. Circulation, 89 : 2836-2842, 1994.

◆ 総 説

- 1) 黒川昌彦，白木公康：伝統医薬から抗ウイルス剤の検索法—伝統医薬エキスの抗単純ヘルペスウイルス活性と治療効果について—。和漢医薬学会雑誌 11 : 71-85，1994。

◆ 学会報告

- 1) Kurokawa M., Ohyama H., Hozumi T., Hasegawa T., Namba T., and Shiraki K. : Herb medicines enhance therapeutic efficacy of acyclovir against herpes simplex virus

type 1 infection in mice. The 19th International Herpesvirus Workshop, 1994, 7, Vancouver.

- 2) Shiraki K., Yamamura J., Koyasu M., Yoshida Y., Sato H., and Kurokawa M.: Topical treatment of cutaneous HSV infection in mice with caffeine gel. The 19th International Herpesvirus Workshop, 1994, 7, Vancouver.
- 3) Obara Y, Suzuki H, Shiraki K., and Nagashima K.: Distribution of herpes simplex virus type 1 and 2 genomes in the human spinal ganglia. The 19th International Herpesvirus Workshop, 1994, 7, Vancouver.
- 4) 林 京子, 林 利光, 小島一郎: 藍藻スピリリナから単離された抗ウイルス活性物質の特性. 日本藻類学会第18回大会, 1994, 3, 富山.
- 5) 林 京子, 濱田 仁, 林 利光: 藻類の抗ヘルペスウイルス及び抗エイズウイルス作用. 日本藻類学会第18回大会, 1994, 3, 富山.
- 6) 黒川昌彦, 長坂和彦, 寺澤捷年, 白木公康: 葛根湯による単純ヘルペスウイルス感染の治療. 第9回ヘルペスウイルス研究会, 1994, 6, 静岡
- 7) 小原恵彦, 鈴木宏明, 白木公康, 長嶋和郎: ヒト脊髄神経節細胞における単純ヘルペスウイルス1型および2型の潜伏感染状況の検索. 第9回ヘルペスウイルス研究会, 1994, 6, 静岡
- 8) 白木公康: 和漢生薬によるウイルス感染症の治療の研究—グリチルリチンの抗B型肝炎ウイルス作用機序の解明—和漢医薬学会奨励賞受賞講演. 第11回和漢医薬学会大会, 1994, 8, 松山.
- 9) 長坂和彦, 黒川昌彦, 白木公康, 寺澤捷年: 和漢薬方剤「葛根湯」の抗ウイルス効果に関する研究. 第11回和漢医薬学会大会, 1994, 8, 松山.
- 10) 白木公康, 長谷川ともみ, 小原恵彦, 黒川昌彦: 分泌型水痘ウイルス糖蛋白(gpI, gpIII)の解析. 第42回日本ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京.
- 11) 林 京子, 林 利光, 小島一郎: 藍藻スピリリナ由来多糖のウイルス侵入阻止作用. 第42回日本ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京.
- 12) 黒川昌彦, 白木公康: インフルエンザウイルス感染に対する葛根湯の治療効果—葛根湯とアスピリンの解熱機序の対比— 第42回日本ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京.

◆ その他

- 1) 白木公康: 水痘ウイルスが発現したHBs抗原(糖蛋白)による糖鎖修飾プログラムに関する研

究. 平成5年度科学研究費補助金一般研究(B)研究成果報告集

- 2) 白木公康, 吉田与志博, 根木 実: 水痘生ワクチンをベクターとしたHIVワクチンの開発 厚生省平成5年度HIV感染者発症予防・治療に関する研究班研究報告書.
- 3) 白木公康: リコンビナント水痘ウイルスによって発現されたB型肝炎表面(HBs)抗原をマーカーとした糖蛋白の合成修飾輸送過程の解析. 上原記念生命科学財団研究報告集. 1993.
- 4) 白木公康: B型肝炎治療和漢薬の作用機序の解析. 平成5年度受託研究和漢薬・バイオテクノロジー研究 研究成果報告書.
- 5) 黒川昌彦: B型肝炎の抗ウイルス活性を有する治療和漢薬のスクリーニング. 平成5年度受託研究 和漢薬・バイオテクノロジー研究 研究成果報告書.